

能登地震復興支援のために
Tarat Presents Charity Concert

“Prayer”

2025 4月12日(土) 14:30 (開場 14:00)

横浜カルバリーチャペル (JR 横浜線鴨居駅徒歩2分)

ミント・フレイバーズ & 響の和 ジョイントコンサート



Female Ensemble ミント・フレイバーズ

ソプラノ：神戸裕衣・島崎結衣・竹村友里・荷田直美
メゾ：上山詩野・子田佳里奈・渡邊絢香
アルト：佐藤貴子・高橋真衣子・古家未希



Clarinet
万行千秋



Piano 蓼沼明子



Soprano
西由起子

トリオ
響の和

(全員演奏) 信長貴富：

リフレイン

チルコット：《ジャズミサ》より
佐藤賢太郎：雪の思い出(雪)/春の小川/前へ
池田綾子：明日への手紙
荒井由実：ひこうき雲

バッハ：《マタイ受難曲》より
我は汝に心を捧げん
メンデルスゾーン：春の歌
中田喜直：ゆく春
他

2024.12.1
チケット発売開始
teketでもご購入
いただけます



コンサートの経費を除いた収益と募金を能登地震の復興支援活動に寄付いたします

全自由席：2,000円 (後方の席は舞台が遠く見えることがございます)

主催：横浜カルバリーチャペル 協賛：ミント・フレイバーズ/TARAT1983

お申込・お問合せ：090-9342-9977(宮川) お問合せフォーム⇒



ご挨拶 (横浜カルバリーチャペル牧師・柴田順一)

社名であろうか、巨大な車体に英語で「インパクト 未来を運ぶ」と書かれた銀色のトレーラーが目の前を通り過ぎて行きました。運んでいるものは「荷物」ではなく、誰かの「未来」とは、何と素晴らしい発想でしょう。

◆能登半島地震から約一年。復興が思うように進まず、今も痛み苦しんでおられる方々が多くおられます。このチャリティコンサートが Prayer (祈) となって、過去のつらい荷ではなく、明日への希望をお届けできればと思うのです。東日本大震災被災地支援を機に立ち上がられたプロの演奏家達や、同じ思いで歌われる声楽家たちと共に、私たちもあたたかい未来をお届けいたしましょう。



Profile

ミント・フレイバーズ Mint Flavours

「世の中に音楽で清々しい香りを」との思いで「ミント」と名づけられた器楽&声楽アンサンブル。女声らしい柔らかで透明な響きを持ち、日本の歌から宗教曲まで幅広いレパートリーを持つ。

西由起子声楽門下生・大学授業履修生を中心としたメンバー20名余が在籍。それぞれの音楽活動と並行してアンサンブルに参加、富弘美術館や詩画展コンサートなど、関東を中心に様々なコンサートに招聘され演奏活動をおこなっている。

出演メンバー：

ソプラノ：神戸裕衣・島崎結衣・竹村友里・荷田直美
メゾ：上山詩野・子田佳里奈・渡邊絢香
アルト：佐藤貴子・高橋真衣子・古家未希

指揮：西由起子 ピアノ：蓼沼明子

最新情報は公式 SNS をご覧ください

Homepage、Facebook、Instagram、X(Twitter)、Youtube

公式 Facebook QR コード⇒



トリオ 響の和

万行千秋 (クラリネット)

10歳よりクラリネットを始める。1987年新星日本交響楽団入団。2001年合併により東京フィルハーモニー交響楽団に入団し2024年10月まで首席奏者。現在はマイペースで音楽活動を展開中。保坂陽子、海鋒正毅、村井祐児各氏に師事。東京藝術大学卒業。

西由起子 (ソプラノ)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程修了後、ドイツにて学ぶ。国際モーツァルトコンクール女声部門3位、日本音楽コンクール声楽部門2位など内外で入賞。星野富弘詩による歌曲集を委嘱初演・CDリリース。フェリス女学院大学・東京基督教大学講師。ミント・フレイバーズ指揮者。

蓼沼明子 (ピアノ)

東京藝術大学卒業、同大学大学院修士課程修了。2011年からソロリサイタルを10数回開催。その他様々な形でアンサンブルも多数出演。またピアノ以外にもオルガンやチェンバロなどの鍵盤楽器での演奏も行う。「すすきだ音楽隊」「アルキュオン・ピアノトリオ」「おはなし音楽隊ピッコロ」メンバー。子ども向けのコンサート、後進の指導にも携わっている。

横浜カルバリーチャペル 交通アクセス

JR 横浜線鴨居駅徒歩2分
横浜市緑区鴨居 1-8-1 第一マルタカビル4階
(エレベーターございます)



協賛団体 TARAT1983 について

《響の和》の3名(蓼沼明子・万行千秋・西由起子)が所属する TARAT1983 は、東京藝術大学1983年入学者有志とその仲間たちによる東日本大震災被災地支援団体です(今回は能登地震の支援をいたします)。

2011年8月より、プロの演奏家として活躍する同級生がリレー形式で Save Tohoku Charity Concert "Prayer" と名付けたチャリティコンサートを継続して開催し、東北への支援を続けております。

代表・すすきだ真樹による
活動報告「まきしゃん通信」

